



# 5月15日沖縄 返還 一日米共同反革命の再編を粉碎せよ

## 反帝戦線72年派兵阻止の口火き

### 一五訪米に託す佐藤の野望に痛打

【1月11日共同通信社東京電】佐藤首相は、15日米に訪米する。佐藤首相の訪米は、米政府の意向を察知し、米政府の意向に沿って行動する。佐藤首相の訪米は、米政府の意向に沿って行動する。佐藤首相の訪米は、米政府の意向に沿って行動する。



本島西側広場に最大規模で整備した反帝戦線へ入る

佐藤首相の訪米は、米政府の意向に沿って行動する。佐藤首相の訪米は、米政府の意向に沿って行動する。佐藤首相の訪米は、米政府の意向に沿って行動する。

### 1-4 訪米阻止にむけ反帝戦線総決起す

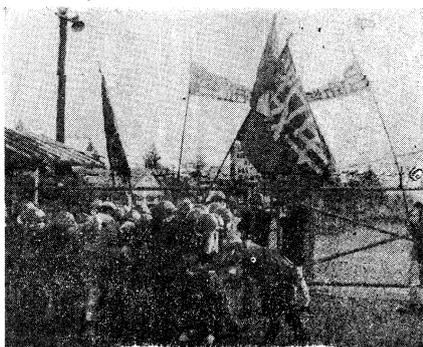
## 沖繩反帝戦線の同志迎え

【1月11日共同通信社東京電】反帝戦線は、佐藤首相の訪米阻止を目的として、同志を迎え、総決起す。反帝戦線は、佐藤首相の訪米阻止を目的として、同志を迎え、総決起す。

### 20日ころ航空自衛隊秘密裡に移駐

## 厚木基地移駐阻止を連続して闘う

【1月11日共同通信社東京電】厚木基地の移駐阻止闘争は、20日ころ航空自衛隊秘密裡に移駐する。厚木基地の移駐阻止闘争は、20日ころ航空自衛隊秘密裡に移駐する。



厚木基地移駐阻止を連続して闘う

### 二度の

## 入管法上程を粉碎せよ

【1月11日共同通信社東京電】入管法の上程は、二度の粉碎せよ。入管法の上程は、二度の粉碎せよ。入管法の上程は、二度の粉碎せよ。

## 理論戦線

（二面より）  
 世界革命戦争を切り拓く  
 主体的条件の前進  
 被抑圧人民プロレタリアートの  
 武装闘争の圧倒的拡大と前進  
 武装カンパニア主義の克服と  
 恒久的武装闘争への巨大な転質  
 第三次ソ連の圧倒的前進と  
 世界党建設へむけたその飛躍

世界革命戦争の切り拓く。主体的条件の前進。被抑圧人民プロレタリアートの武装闘争の圧倒的拡大と前進。武装カンパニア主義の克服と恒久的武装闘争への巨大な転質。第三次ソ連の圧倒的前進と世界党建設へむけたその飛躍。

### 青行隊への弾圧はこれのけ

## 第三次代執行阻止へ

### 日本反帝戦線三里塚現闘団

【1月11日共同通信社東京電】日本反帝戦線三里塚現闘団は、第三次代執行阻止を目的として、弾圧に闘う。日本反帝戦線三里塚現闘団は、第三次代執行阻止を目的として、弾圧に闘う。

# 教育・学園闘争の革命的展開のために

上

教育は、社会の発展と進歩の基盤となる。しかし、現在の教育制度は、資本主義社会の利益を優先し、労働者の子弟に不利な構造を持っている。このため、教育界には、革命的展開を求める声が高まっている。

まず、教育の目的を再考する必要がある。教育は、単に知識の伝達だけでなく、社会主義的意識の育成と、労働者の解放のための準備を目的とするべきである。

次に、教育制度の改革を推進する。現在の教育制度は、階級社会を維持する役割を果たしている。これを打破するためには、労働者の子弟が教育を受ける権利を保障し、質の高い教育を受けられるようにしなければならない。

また、教育現場での闘争を支援する。教師と学生は、資本主義社会の矛盾を鋭く意識し、革新的な教育実践を追求している。彼らの闘争を支援し、社会変革の力となるべきである。

## 大学教育の資本制社会に占める位置

大学教育は、資本制社会の中で重要な位置を占めている。それは、高度な知識と技術を養成し、社会の発展に貢献する役割を果たしている。しかし、同時に、大学教育は、資本主義の利益と矛盾を抱えている。

大学は、知識の生産と伝達を行う機関である。しかし、資本主義社会では、知識も商品として扱われ、利益を生む手段となる。このため、大学の教育内容は、市場の需要に合わせて変化する傾向がある。

また、大学の運営も資本主義の論理に従っている。学費の増大、設備の充実、教員の待遇の向上など、すべてが利益追求の方向に進んでいる。これは、教育の本質から遠ざかる危険をはらんでいる。

したがって、大学教育を革命的に展開するためには、資本主義の束縛を打破し、労働者の利益を代表する教育体制を築く必要がある。

## 資本制生産方式に因る有する教育の諸矛盾

資本制生産方式は、教育にいくつかの矛盾を生み出している。まず、教育の機会不平等の問題がある。資本が豊富な階級は、高品質の教育を受けられるが、労働者の子弟は、質の低い教育を受けざるを得ない。

また、教育の目的の不一致がある。資本主義は、労働者を訓練し、生産に従わせることを目的とする。一方、教育は、労働者の意識を高め、社会変革を促すことを目指している。この間に大きなギャップが生じている。

さらに、教育の資金不足の問題もある。資本主義社会では、教育は利益を生む産業ではないと見なされ、十分な資金が投入されない。これは、教育の質を低下させる原因となっている。

# 第二次ブンド学園闘争論総括と更なる蜂起の陣型構築に向けて

共産主義青年同盟全国委員会

第二次ブンド学園闘争は、労働者の子弟が教育の権利を求め、資本主義の束縛を打破しようとする闘争である。この闘争は、単なる学費削減や設備改善の要求にとどまらず、教育制度の根本的な変革を求めた。

この闘争を通じて、労働者の子弟は、自己の権利を主張する力と、組織化する力を身につけた。これは、社会変革のための重要なステップである。

しかし、現在の教育制度は、依然として労働者に不利な構造を持っている。このため、更なる蜂起の陣型構築が必要である。労働者の子弟は、より広範な組織を築き、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

また、労働者の子弟だけでなく、労働者階級の子弟も、この闘争に参加し、教育の権利を求めなければならない。これは、労働者階級の団結と、社会変革の力となる。

## II コンミュニオン大学論の社会革命主義的本質

「コンミュニオン大学論」は、社会革命主義の本質を論じている。この論は、教育が社会変革の重要な手段であることを強調している。教育を通じて、労働者の意識を高め、社会変革の力となるべきである。

社会革命主義は、資本主義社会の根本的な変革を求め、労働者の解放を目的とする。教育は、この変革を実現するための重要な手段である。労働者の子弟は、教育を通じて、社会変革の力となるべきである。

また、教育は、労働者の子弟に、自己の権利を主張する力と、組織化する力を身につかせる。これは、社会変革のための重要なステップである。労働者の子弟は、この力を活用し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

したがって、「コンミュニオン大学論」は、労働者の子弟にとって、重要な指針となる。労働者の子弟は、この論をしっかりと学び、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

## 全学評「コンミュニオン」の団結形態なる提起の誤り

全学評「コンミュニオン」の団結形態なる提起は、誤りである。この提起は、労働者の子弟の利益を代表せず、資本主義の利益を優先している。労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

革命的敗北主義に見られる組 主義的政治

革命的敗北主義は、労働者の子弟の利益を代表せず、資本主義の利益を優先している。労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

## 読者からの手紙

読者からの手紙は、労働者の子弟の意見や要望を伝える重要な手段である。労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。労働者の子弟は、自己の権利を主張し、社会変革のための闘争をリードする必要がある。

## よめを進めよ 非合法党建設を

よめを進めよ 非合法党建設を

よめを進めよ 非合法党建設を

# 18日安田講堂前に総結集せよ

18日安田講堂前に総結集せよ

18日安田講堂前に総結集せよ

18日安田講堂前に総結集せよ

18日安田講堂前に総結集せよ

